

27 シンボリバーグの21

栗 東
入厩予定

全400口 一口80,000円(総額:3,200万円)

父 ドレフォン
社 栗毛 2021年2月23日生まれ シンボリ牧場



母の父

ダイワメジャー

千歳産、最優秀短距離馬、9勝、皐月賞-JPN1(2000m)、天皇賞・秋-JPN1(2000m)。主な産駒 レーヌミノル(桜花賞-G1)、アドマイヤマーズ(香港マイル-G1)、メジャーエンブレム(NHKマイルC-G1)。母の父としてショウナンナデシコ(かしわ記念-JPN1、エンプレス杯-JPN2)、ナミュール(チューリップ賞-G2、オークス-G1 3着)、グランブリッジ(関東オークス-JPN2、ブリーダーズゴールドC-JPN3)、アルサトワ(大阪城S-L)を出す

母系

母シンボリバーグ(14 ダイワメジャー) 3勝、郡山特別(芝1200m)。本馬が初仔
祖母 ***スポークンファー** Spoken Fur(00 Notebook)米国産、北米5勝、C C A オークス-G1、マザー グース S-G1、アラバマ S-G1 3着、ガゼル H-G1 3着。産駒
セレンディップ Serendip(牡 Ghostzapper)北米3勝、Prairie Meadows H-L。種牡馬
アンスポークン ファー Unspoken Fur(牝 *エンパイアメーカー)北米1勝。産駒
ロイヤル マジック Royal Magic(牝 More Than Ready)不出走。産駒
レイナ デ アレンデル Reina de Arendelle(牝 Badge of Silver)ペルー3勝、オスカル パークメイヤー パソス賞-G3 2着
レイ デル モンテ Rey Del Monte(牡 Meal Penalty)ペルー2勝、Premio Carlos II Watson y Eduardo F. G. Watson-L 2着
曾祖母サイベリアン ファー Siberian Fur(94 Siberian Express)北米1勝。産駒
アンブライドルズ ノート Unbridled's Note:北米5勝、デイトナ S-G3、エディディー S-G3、Joe Hernandez H、B C ターフ スプリント-G1 2着、ポトレロ グランデ S-G2 2着、キングズ ビショップ S-G1 3着、マリブ S-G1 3着
グレイシャスリー ソフト Graciously Soft:不出走。**ジャストイン スクエアド** Justin Squared(Chick Lang S-L)、**マイ ネイム イズ マイケル** My Name Is Michael(サム F. デイヴィス S-G3 3着)の母
スポークン ソフトリー Spoken Softly:北米1勝。**ストリート ストラテジー** Street Strategy(Fifth Season S-L)の母
ブルニードファー Brnneedfur:北米2戦。**ウォーレンス バビー ラヴ** Warrens Puppy Love(El Diario Overnight S)の母

*ドレフォン
Drefong(USA)
鹿毛 2013年

シンボリバーグの21
社 栗毛 2021.2.23

シンボリバーグ
芦毛 2014年

ジオ ポンティ Gio Ponti(USA) 鹿毛 2005年	テイル オブ ザ キャット Tale of the Cat	Storm Cat Yarn
エルティマース Eltimaas(USA) 鹿毛 2007年	チベタ スプリングス Chipeta Springs	Alydar Salt Spring
ダイワメジャー 栗毛 2001年	ゴーストザッパー Ghostzapper	Awesome Again Baby Zip
*サンデーサイレンス Sunday Silence	ネイジェカム Najecam	Tremolino Sue Warner
スカーレットブーケ	*ノーザンテースト *スカーレットインク	Halo Wishing Well
*スポークンファー Spoken Fur(USA) 芦毛 2000年	ノートブック Notebook	Well Decorated Mobcap
	サイベリアン ファー Siberian Fur	Siberian Express Siksika

5代までにクロスなし

CHECK POINT

父ドレフォンは米国BCスプリントを含むダート短距離G1を3勝しており、スタートからのスピードを活かし最後まで粘る、もしくは突き放す競馬が得意で、同世代ライバルのマインドユアビスケットとは真逆のタイプでした。サンデー系ととても相性が良く、初年度産駒からジオグリフが皐月賞を勝つなど驚くほどの活躍を見せており、市場でもかなり高く評価されています。本馬は、父がダート短距離馬とは思えないほど柔らかく、母父も緩く見えるタイプなので、可動域がかなり広くてしっかりパワーを感じますし、完成されたときがかなり楽しみです。芝の短距離での大きな活躍を期待します。

